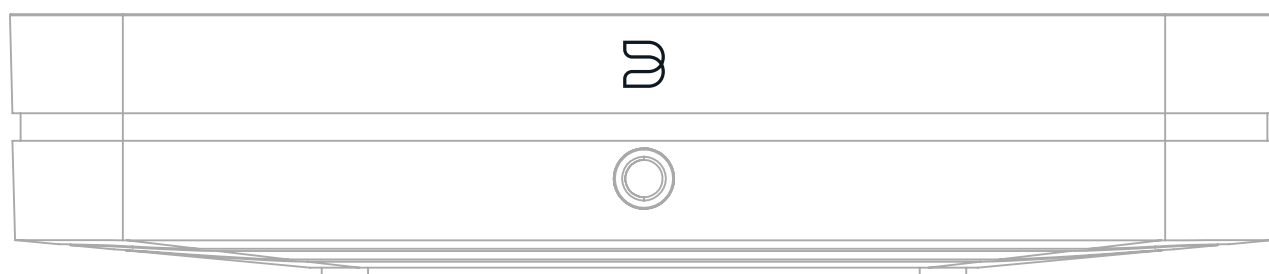


BLUESOUND

NODE X

ワイヤレス・ミュージック・ストリーマー



取扱説明書

v. N131

祝!10周年 #LIVINGHIFI

このたびは、Bluesoundのハイレゾ・マルチルーム・ミュージック10周年を記念した限定アニバーサリー製品、NODE Xをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
NODE Xは、アンプやアクティブスピーカーと連携してハイレゾ音源を手軽に楽しめるネットワーク・ミュージック・ストリーマー、Bluesound NODEの優れた機能を継承し、さらに進化させた製品です。

HiFiの世界を解き放つ NODE Xは、あらゆるステレオ・システムに簡単に接続できる究極のHiFiストリーマーで、オーディオ・ストリーミングの世界を楽しむことができます。NODE Xは、熱烈的なオーディオファイル为满足させる入出力端子を備え、あなたのシステムをこれまでに録音されたすべての音楽につなぎます。

あなたのHiFiをWi-Fiに 強化されたデュアルバンド Wi-Fi は、混雑した電波環境でもクラス最高のパフォーマンスを提供します。Bluetooth パフォーマンスの利点は、最先端の aptX HD によるもので、デバイスから直接 24ビット・ストリーミングをサポートし、スタジオ品質の音楽を NODE X から Bluetooth ヘッドフォンに送信できるほか、内蔵のAirPlay 2により、簡単にAppleエコシステムへ統合できます。もちろん、プレミアム DAC設計は、ストリーミングの内容や方法に関係なく、NODE X がオーディオファイル・グレードのクオリティ再生を約束します。

どこからでもどこへでも BluOS Controllerアプリを使用して、NODE Xを家中の複数のBluesoundスピーカーにシームレスに接続すれば、これまでにない直感的なマルチルーム音楽システムを構築できます。NODE Xは、BluOSアプリを備えたスマートデバイス、コンピューター、プリセット付きのタッチパネル・コントロール、お手持ちの赤外線リモコンをプログラミングすることで、これまでよりも簡単にコントロールできます。NODE X は、スマートホーム制御システムに組み込んで、家全体のプレミアムなオーディオ統合を実現することもできます。

この取扱説明書では、NODE Xとその機能についてより詳しく説明しています。また、トラブルシューティングのヒントやコツも記載されています。NODE Xに同梱されている『クイックセットアップガイド』では、NODE Xをネットワークに接続し、音楽を聴くための準備を整えることができます。

その他のヘルプや情報が必要な場合は、support.bluesound.comをご覧ください。以下のアドレスからお問い合わせください。 <https://pdn.co.jp/support.html>

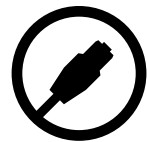
付属品



電源コード



RCA - RCAピンケーブル



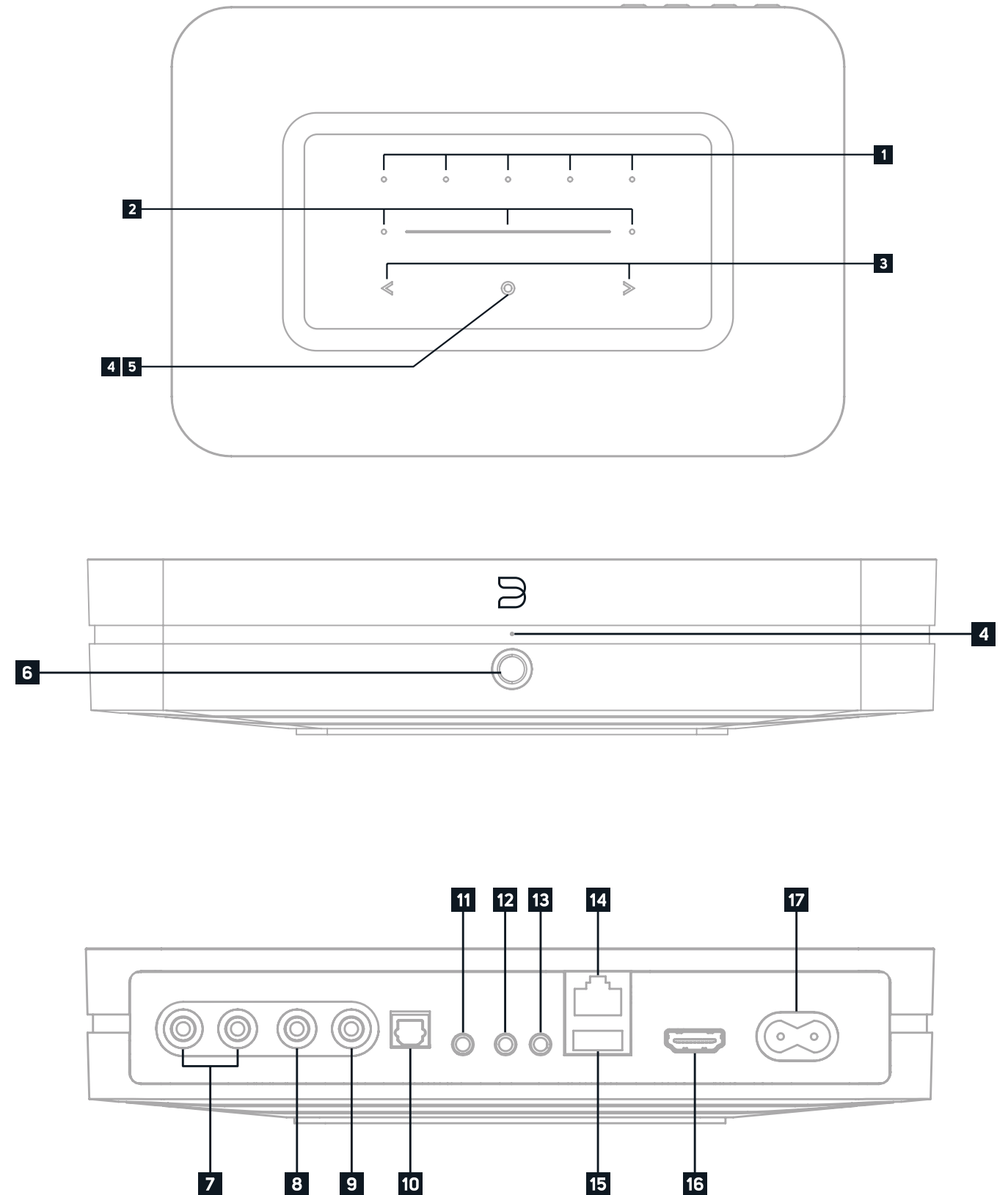
イーサネットケーブル



トスリンク-ミニプラグアダプター



RC1 リモートコントローラー



- 1** **プリセット** NODE Xには、プログラム可能な5つのプリセットボタンがあります。これらのプリセットは、BluOSアプリのプリセットメニューを使用して設定します。
- 2** **ボリュームスライダー/タップ** LEDスライダーで音量を調節します。スライダーの両端にあるボタンをタップすると1dB間隔で音量が変化し、スライダーを調整したい方向にタップすると、3dB間隔で音量が変化します。これらのタップ操作により、音量の微調整が可能です。
- 3** **スキップ** これらのボタンを使って、現在のプレイキューで前のトラックに戻ったり ◀、次のトラックにスキップしたり ▶ することができます。
- 4** **ステータスインジケータ** LEDの点滅コードと状態は以下の通りです。

LED点滅コード	状態説明
短い青の点滅、その後赤点灯	電源投入、本機の再起動
緑の点灯	ホットスポット・モード
緑の点滅	ネットワークへの接続試行中
白のパルス	利用可能なソフトウェアアップデートがあります。
赤の点灯	アップグレード・モード
赤と緑が交互に点滅	アップグレード中
青の点滅	ミュート・モード
白の点灯	インデックス作成中
青の点灯	ネットワークに接続済み-BluOSアプリの使用が可能
赤の点滅	ファクトリーリセット処理中
紫の点灯	ホットスポット・モードがタイムアウト

- 5** **再生/一時停止ボタン** このボタンは、ネットワーク接続の視覚的なインジケータと再生/一時停止ボタンという、複数の機能を備えています。LEDの点滅コードの詳細については、**#4** を参照してください。グループ化されていないプレーヤーの場合、このボタンを押すと、ストリームを再生および一時停止することができます。インターネットラジオストリームを聴く場合、一時停止機能は**30秒間**働きます。この時点でバッファがいっぱいになり、ストリームは停止します。プレーヤーがグループ化されている場合、再生/一時停止ボタンを押すと、そのプレーヤーはミュートされ、他のプレーヤーはストリームを継続します。ミュート中は、プレーヤーのLEDが青く点滅します。また、このボタンは、ファクトリーリセット機能にも使用します。本書後半のファクトリーリセットの手順を参照してください。
- 6** **ヘッドホンジャック** NODE Xの前面に6.35mmのヘッドホンジャックを搭載しています。
- 7** **アナログ出力 (AUDIO OUT)** アンプ、レシーバー、ステレオシステム、アクティブスピーカーの対応するアナログオーディオ入力に接続します。アナログオーディオ出力で接続すると、NODE Xの内蔵DACを使用します。
- 8** **サブウーファー出力 (SUBW OUT)** NODE Xにサブウーファーを直接接続することができます。SUBW OUTをパワード(アクティブ)サブウーファーに接続します。

- 9** **同軸デジタル出力 (COAX OUT)** 同軸ケーブル(市販品)を使用して、一端をNODE XのCOAX OUTに、もう一端をレシーバー、コンピューターのサウンドカード、その他のデジタルプロセッサなどの対応する機器の同軸入力に接続します。同軸デジタル出力で接続すると、NODE Xの内蔵DACをバイパスします。
- 10** **光デジタル出力 (OPTICAL OUT)** デジタル光ケーブル(市販品)を使用して、一端をNODE XのOPTICAL OUTに、もう一端をレシーバー、コンピューターのサウンドカード、その他のデジタルプロセッサなど、対応するデバイスのデジタルオーディオ入力に接続します。光デジタル出力で接続すると、NODE Xの内蔵DACがバイパスされます。
- 11** **光デジタル入力/アナログ入力 (OPTICAL IN/ANALOG IN)** 3.5mmステレオオーディオケーブル(市販品)を使用して、一端をNODE XのAnalog Inに、もう一端を他の互換性のあるデバイスの対応するアナログ出力に接続してください。ソースはBluOSアプリで「アナログ入力」として表示されます。付属のトスリンク-ミニプラグアダプターを使用すれば、光デジタルソースを追加することも可能です。これはBluOSアプリで「光入力」として表示されます。
- 12** **トリガー出力 (TRIGGER OUT)** DC12Vの信号が出力できます。このDC12V信号は、3.5mmモノラルオーディオケーブルを使用して、対応する12Vトリガー入力を備えた外部機器を制御や起動に使用することができます。
- 13** **IR入力 (IR IN)** 赤外線エクステンダーを接続することで、NODE XがフロントパネルのIRセンサーが見えない場所に収納されている場合に、プログラムブル学習リモコンで音量やソース選択を操作できるようになります。
- 14** **LAN端子 (LAN)** LAN端子は付属のイーサネットケーブルを使用して接続します。NODE XはWi-Fi 接続でルーターに接続できるため、この接続はオプションです。LAN端子を使用して NODE X をセットアップするには、有線イーサネット接続が必要です。付属のイーサネットケーブルを使用して、一端をブロードバンドルーターのLANポートに接続し、もう一端を NODE X の LAN ポートに接続します。
- 15** **USB入力(タイプA)** USB入力にUSBマスタストレージデバイスを接続します。NODE Xで使用できるUSBメモリーは、ポータブルフラッシュメモリーや外付けハードディスク(FAT32フォーマット)などがあります。
- 15** **USB出力 (タイプA)** NODE Xは、USBタイプAスロットを介してデジタルオーディオ(USB Audio 2.0)を外部DACに転送することが可能です。USBケーブル(市販品)を使用して、一端をNODE XのUSB出力に、もう一端を別のDACデバイスの対応するUSB入力に接続します。BluOSアプリのNODE Xの「オーディオ設定」ページからUSB DACを選択し、NODE Xの内蔵DACをUSBオーディオ出力でバイパスします。
- 16** **HDMI eARC** HDMIケーブル(市販品)を使って、一端をNODE XのeARC入力に、もう片方をテレビのARC対応HDMI端子に接続します。テレビの設定でARCを有効にする必要がある場合があります。詳しくは、テレビのユーザーマニュアルを参照してください。BluOSアプリでは、ソースが「HDMI ARC」として表示されます。現在、PCMオーディオの再生のみをサポートしていますので、テレビの設定が適切であることを確認してください。
- 17** **電源入力** 付属の電源コードのプラグをコンセントに接続する前に、AC電源コードのもう一方の端をNODE Xの電源入力ソケットにしっかりと接続します。NODE Xの電源入力ソケットからケーブルを取り外す前に、必ずプラグを壁のコンセントから取り外してください。

ご注意！

これはプレーヤーの工場出荷状態へのリセット方法です。Wi-Fiネットワーク設定、ファイル共有、保存されたプレイリストを含むすべてのカスタマイズは失われます。リセット完了後、これらを再作成する必要があります。このプロセスは、プレーヤーが機能せず、インターネットによるファームウェアのアップグレードに失敗した場合のみ推奨されます。ご質問やご不明な点がございましたら、お手続きの前にBluesoundの正規代理店までお問い合わせください！

ファクトリーリセットの手順:

1. プレーヤーを電源コードから外します。
2. そのまま約30秒待ちます。
3. 電源コードを再度接続します。
4. LEDが赤に変わったら、ただちに再生/一時停止ボタンを押し続けます。LEDはすぐに緑色に変わり、その後赤色に戻ります。
5. 約30秒後、LEDが赤く点滅し始めたら、ボタンから指を離します。
6. カスタマイズはすべて削除され、工場出荷時の設定に戻されます。

重要: LEDが点滅し始める前に再生/一時停止ボタンから指を離すと、ファクトリーリセットがキャンセルされ、プレーヤーはアップグレードモードになったままになります。工場出荷時の状態に戻すには、もう一度手順をやり直してください。

プレーヤーがホットスポットモード(ワイヤレス接続、LEDが緑色に点灯)に戻れば、ファクトリーリセットが成功したことがわかります。プレーヤーが有線イーサネット接続でネットワークに接続されている場合は、新しいプレーヤーと同じように接続するだけです(LEDは青く点灯します)。

B L U E S O U N D[®]

© Bluesound International.
Bluesound、スタイライズされたワードマーク「B」のロゴタイプ、「HiFi for a wireless generation」のフレーズ、NODE X、その他すべてのBluesound製品の名称とキャッチフレーズは、Lenbrook Industries Limitedの一部門であるBluesound Internationalの商標または登録商標です。その他すべてのロゴおよびサービスは、それぞれの所有者の商標またはサービスマークです。